

令和4年度湖南省地域代表者会研修会（案）

<自治会脱会者増加問題>

→（これまでの自治会運営では）恩恵より負担が大きいと感じている

（高齢者）

- ・体力の衰えによる草刈りや役員業務などの身体的負担
- ・就労所得の減少による自治会費等の経済的負担
- ・恩恵は±0

（子育て世代）

- ・会議や各種動員などによる時間的負担
- ・女性や若者の声を通りにくい日本的な組織文化による精神的負担

【主な課題】

人口減少、高齢化、共働き世帯の増加などの時代の変化に対応した自治会運営方法の検討。

<自治会未加入者増加問題> ※賃貸入居者は除く

→（これまでの自治会イメージに対して）負担が大きいと思っており、かつ、必要性が低いと感じている。

WEBやSNSの発展に伴い、情報を容易に収集できるようになったことから、左記の子育て世代が感じている負担感を未体験ながらにネガティブイメージとして抱えており、かつ、自分や家族の暮らしの満足度を高めるためのコミュニティやサービスが充実しており、自治会や地域に求めるものが少なくなっていることから必要性が低いと感じている。

【主な課題】

多様な暮らし方に対応した自治会組織の在り方の検討。

社会情勢やライフスタイルの変化に対応した“これからの自治会の在り方”の検討が必要

《研修目的》 “未来志向” の地域代表者になる

《研修コンセプト》 これからの自治会運営を考える

実施時期：2022年12月18日（日）AM10:00～12:00（仮）

実施場所：サンライフ甲西2階 大ホール（仮）

実施概要：令和4年度地域代表者会研修会兼地域まちづくりフォーラム第1部として実施。同日午後からは第2部としてここびあに於いてこなんSDGsカレッジによる成果発表などを実施予定。

【実施内容（案1）】

テーマ：これからの地域情勢を学ぶ

実施方法：講義形式（およびワークショップ）

実施内容：社会情勢について研究する研究者、またはローカルを対象にビジネスを行う事業者、または地域コミュニティを対象に活動する地域キーパーソンなどを招聘し、地域についての未来予想と対応策を学び、そこからこれからの自治会等の運営を検討する。

【実施内容（案2）】

テーマ：現代の子育て世代を取り巻く環境を知る

実施方法：講義形式（およびワークショップ）

実施内容：イメージしやすいように“孫”を題材として取り上げるなど工夫し、昔と今の子育て環境（家計、時間、行動など）の違いを知り、子育て世代が関わりやすい自治会運営を検討する。

【実施内容（案3）】

テーマ：先進事例を学ぶ

実施方法：講義形式（およびワークショップ）

実施内容：湖南省内外を問わず、未来志向で自治会運営等をされている当事者から話を聴く。